

更新情報

建設現場従事者のための産業廃棄物等取扱ルール

● は第2刷にて修正済

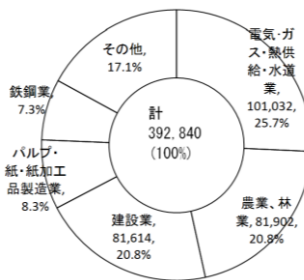
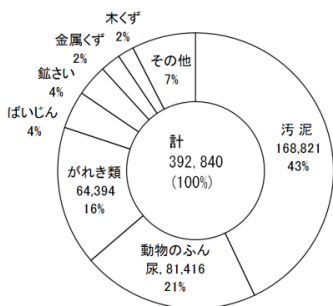
正 誤

- 20p: 表(建設廃棄物の種類と品目例) ⇒ ガラスくず、コンクリートくず…及び陶磁器 → ガラスくず、コンクリートくず…及び陶磁器くず
- 64p、8行: 日本環境安全事業(株)(JESCO) ⇒ **中間貯蔵**・環境安全事業(株)(JESCO)
- 122p、11行: 汚染土壌の運搬に関するガイドライン…3.13 運搬の受託禁止 ⇒ 3.13 運搬の**委託禁止**

更新情報

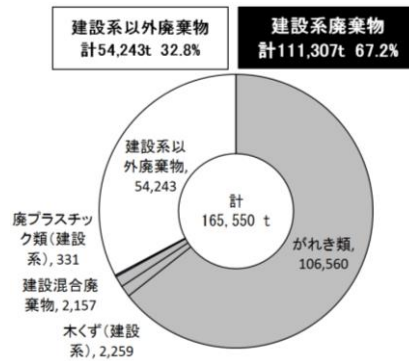
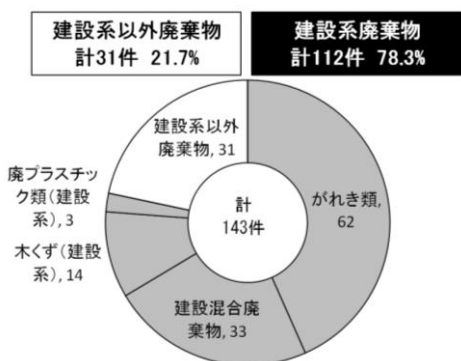
- 4p: (1) 産業廃棄物の排出量 (平成26年度、環境省)

※H.28.12.22、環境省報道発表資料、産業廃棄物の排出処理状況等(平成26年度実績)について



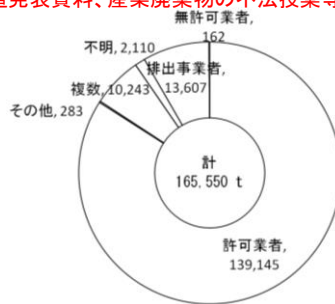
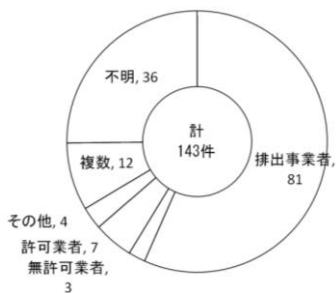
- 5p: (3) 産業廃棄物の不法投棄件数と投棄量 (平成27年度、環境省)

※H.28.12.27、環境省報道発表資料、産業廃棄物の不法投棄等の状況(平成27年度)について



- 5p: (4) 産業廃棄物の不法投棄実行者の内訳 (平成27年度、環境省)

※H.28.12.27、環境省報道発表資料、産業廃棄物の不法投棄等の状況(平成27年度)について



- 5p: (5) 産業廃棄物を不法投棄する動機 (平成28年警察白書 統計資料)

産業廃棄物を不法投棄事犯の投棄者別、動機別内訳(平成27年)

| 動機 | 投棄者 | 総数 | 排出源事業者 | 許可業者 | | 無許可業者 |
|------------|-----|-----|--------|------|----|-------|
| | | | | 収集運搬 | 処分 | |
| 総数(件) | | 236 | 194 | 5 | 7 | 30 |
| 処理経費の削減 | | 146 | 119 | 2 | 4 | 21 |
| 処分場の手続きが面倒 | | 52 | 48 | 2 | 0 | 2 |
| 処分場が遠距離 | | 1 | 0 | 0 | 0 | 1 |
| その他 | | 37 | 27 | 1 | 3 | 6 |

注:「その他」には、排出事業者や雇主からの指示等を計上している。

● 24p: (1)産業廃棄物の保管

以下を追記

* 石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物などが含まれる場合は、産業廃棄物の種類欄にこの旨を記載しなければなりません。(施行：平成 29 年 10 月 1 日)

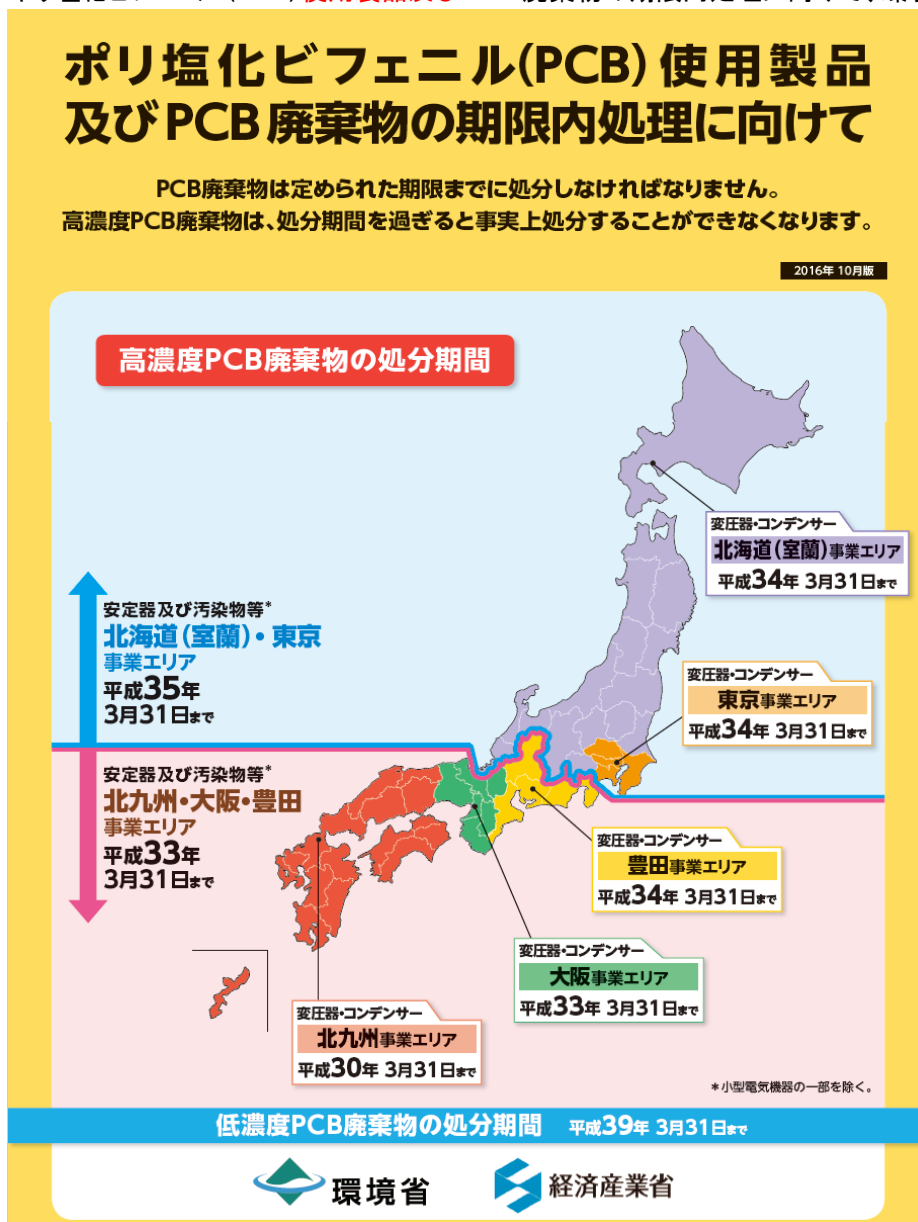
● 30p: (3)委託契約の締結、委託契約書への記載事項

・適正な処理のために必要な次に掲げる事項に関する情報

・委託する産業廃棄物に石綿含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物または水銀含有ばいじん等が含まれる場合は、その旨 (施行：平成 29 年 10 月 1 日)

● 48p、52p、66p、67p: 【出典：建築物の解体等に伴う有害物質等の適切な取扱い、平成 28 年 4 月】

● 65p: 【出典：ポリ塩化ビフェニル(PCB)使用製品及び PCB 廃棄物の期限内処理に向けて、環境省、平成 29 年 3 月】



● 73p: (産業廃棄物を所管する都道府県政令市) 八戸市(固有番号122)を追加 (H.29.1.1)

● 88p: 建設リサイクル法、(3)解体工事業、①解体工事業者の登録

土木工事業、建築工事業またはとび・土工工事業の許可を受けた建設業者は登録の必要はありません。

⇒ 土木工事業、建築工事業または解体工事業の許可を受けた建設業者は登録の必要はありません。

● 98p: (《埼玉県土砂条例に基づく手続きについて》、窓口)

さいたま市、川越市、越谷市、桶川市、毛呂山町及び⇒ さいたま市、川越市、越谷市、桶川市、毛呂山町、嵐山町及び

● 107p: (土壤汚染対策法、特定有害物質) クロロエチレンを追加 (H.29.4.1 施行)

| 分類 | 特定有害物質の種類 | 指定基準及び地下水基準 | | | 措置の選択の指標 | |
|----------------------|--------------------|------------------------|-----------------|------------------------|-----------------------|--------|
| | | 土壌溶出量基準 (mg/L) | 土壌含有量基準 (mg/kg) | 地下水基準 (mg/L) | 第二溶出量基準 (mg/L) | |
| 第一種特定有害物質 (揮発性有機化合物) | クロロエチレン | 0.002以下 | — | 0.002以下 | 0.02以下 | |
| | 四塩化炭素 | 0.002以下 | — | 0.002以下 | 0.02以下 | |
| | 1,2-ジクロロエタン | 0.004以下 | — | 0.004以下 | 0.04以下 | |
| | 1,1-ジクロロエチレン | 0.1以下 | — | 0.1以下 | 1以下 | |
| | シス-1,2-ジクロロエチレン | 0.04以下 | — | 0.04以下 | 0.4以下 | |
| | 1,3-ジクロロプロパン | 0.002以下 | — | 0.002以下 | 0.02以下 | |
| | ジクロロメタン | 0.02以下 | — | 0.02以下 | 0.2以下 | |
| | テトラクロロエチレン | 0.01以下 | — | 0.01以下 | 0.1以下 | |
| | 1,1,1-トリクロロエタン | 1以下 | — | 1以下 | 3以下 | |
| | 1,1,2-トリクロロエタン | 0.006以下 | — | 0.006以下 | 0.06以下 | |
| | トリクロロエチレン | 0.03以下 | — | 0.03以下 | 0.3以下 | |
| | ベンゼン | 0.01以下 | — | 0.01以下 | 0.1以下 | |
| 第二種特定有害物質 (重金属等) | カドミウム及びその化合物 | 0.01以下 | 150以下 | 0.01以下 | 0.3以下 | |
| | 六価クロム化合物 | 0.05以下 | 250以下 | 0.05以下 | 1.5以下 | |
| | シアン化合物 | 不検出 | 遊離シアニド:50以下 | 不検出 | 1以下 | |
| | 水銀及びその化合物 | 水銀:0.0005以下 別加水銀不検出 | 15以下 | 水銀:0.0005以下 別加水銀不検出 | 水銀:0.005以下 別加水銀不検出 | |
| | セレン及びその化合物 | 0.01以下 | 150以下 | 0.01以下 | 0.3以下 | |
| | 鉛及びその化合物 | 0.01以下 | 150以下 | 0.01以下 | 0.3以下 | |
| | 砒素及びその化合物 | 0.01以下 | 150以下 | 0.01以下 | 0.3以下 | |
| | ふっ素及びその化合物 | 0.8以下 | 4,000以下 | 0.8以下 | 24以下 | |
| | ほう素及びその化合物 | 1以下 | 4,000以下 | 1以下 | 30以下 | |
| | 第三種特定有害物質 (農薬・PCB) | シマジン | 0.003以下 | — | 0.003以下 | 0.03以下 |
| チオベンカルブ | | 0.02以下 | — | 0.02以下 | 0.2以下 | |
| チウラム | | 0.006以下 | — | 0.006以下 | 0.06以下 | |
| ポリ塩化ビフェニル | | 不検出 | — | 不検出 | 0.003以下 | |
| 有機りん化合物 | | 不検出 | — | 不検出 | 1以下 | |

- 地下水基準: 地下水汚染の判定基準 (規則別表第1)
- 要措置区域の指定に係る基準 (汚染状態に関する基準): 都道府県知事等が要措置区域または形質変更時届出区域として指定する際の基準
- 土壌溶出量基準: 地下水経路の採取による観点から定められた基準 (規則別表第3)
- 土壌含有量基準: 汚染された土壌の直接採取による観点から定められた基準 (規則別表第4)
- 第二溶出量基準: 措置の選択または決定の判断を行う観点からの指標 (規則別表第2)
- 不検出: 調査・措置ガイドラインAppendix15参照

● 125p: (土壤汚染対策法、管理票の記入例)

特定有害物質にクロロエチレンを追加 (H. 29. 4. 1 施行)

様式第十九 (第六十七条第二項関係)

| 管理票 | | | | 整理番号 |
|--|--|---|--|--|
| 氏名又は名称、法人にあっては代表者の氏名 積建設株式会社 代表取締役社長 建設太郎 〒100-0000 東京都千代田区霞ヶ関〇〇〇〇 〇×ビル23F TEL03-0000-0000 FAX03-0000-0000 | 氏名又は名称 運搬受託者 株式会社土壌運搬 〒100-0000 東京都千代田区鍛冶町 〇〇-〇〇 ××ビル3F TEL03-0000-0000 FAX03-0000-0000 | 氏名又は名称 処理受託者 浄化リサイクル株式会社 鶴岡工場 〒997-0000 山形県鶴岡市〇〇町 0000-00 TEL0235-00-0000 FAX0235-00-0000 | 交付担当者の氏名 土木 一郎 | |
| 住所及び連絡先 | 住所及び連絡先 | 住所及び連絡先 | 交付年月日 平成 29 年 4 月 1 日 | 交付番号 第01-0001 |
| 汚染土壌の特定有害物質による汚染状態 (※該当欄に濃度又はレ点を記入) | | | | |
| <input type="checkbox"/> クロロエチレン <input type="checkbox"/> 四塩化炭素 <input type="checkbox"/> 1,2-ジクロロエタン <input type="checkbox"/> 1,1-ジクロロエチレン <input type="checkbox"/> シス-1,2-ジクロロエチレン <input type="checkbox"/> 1,3-ジクロロプロパン <input type="checkbox"/> ジクロロメタン <input type="checkbox"/> テトラクロロエチレン <input type="checkbox"/> 1,1,1-トリクロロエタン | | <input checked="" type="checkbox"/> 1,1,2-トリクロロエタン <input type="checkbox"/> トリクロロエチレン <input type="checkbox"/> ベンゼン <input type="checkbox"/> シマジン <input type="checkbox"/> チオベンカルブ <input type="checkbox"/> チウラム <input type="checkbox"/> PCB <input type="checkbox"/> 有機りん化合物 | | <input checked="" type="checkbox"/> カドミウム及びその化合物 <input type="checkbox"/> 六価クロム化合物 <input type="checkbox"/> シアン化合物 <input type="checkbox"/> 水銀及びその化合物 <input type="checkbox"/> セレン及びその化合物 <input type="checkbox"/> 鉛及びその化合物 <input type="checkbox"/> 砒素及びその化合物 <input type="checkbox"/> ふっ素及びその化合物 <input type="checkbox"/> ほう素及びその化合物 |
| 溶出量基準 第二溶出量基準超過 <input type="checkbox"/> 溶出量基準超過 <input type="checkbox"/> 第二溶出量基準超過 0.4mg/L | | 溶出量基準 第二溶出量 含有量基準超過 <input type="checkbox"/> 溶出量基準超過 <input type="checkbox"/> 第二溶出量基準超過 <input type="checkbox"/> 含有量基準超過 | | 汚染土壌の性状 フレキシブルコンテナ (内袋あり) 汚染土壌の体積 6 m ³ 汚染土壌の重量 10 kg |
| 要措置区域等の所在地 〒163-0000 東京都新宿区〇〇-〇〇 △△工業 新宿事業所 | 自動車等の番号及び運搬担当者の氏名 | | 運搬区間 | 引渡し年月日 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 積替え場所 <input type="checkbox"/> 保管場所 〒100-0000 東京都江東区〇×町〇〇-〇〇 東京埠頭(株) TEL03-0000-0000 FAX03-0000-0000 | 自動車等の番号 足立 100 あ 00-00 | 担当者氏名 株式会社土壌運搬 道野 通 | 要措置区域 (新宿区〇〇) ↓ 東京埠頭 (東京都江東区〇×町) 東京埠頭 (東京都江東区〇×町) | 平成 29 年 4 月 1 日 |
| <input type="checkbox"/> 積替え場所 <input checked="" type="checkbox"/> 保管場所 〒030-0000 青森県青森市〇△町〇〇-〇〇 青森埠頭倉庫(株) TEL017-000-0000 FAX017-000-0000 | 自動車等の番号 JP-ABC-12345-D404 | 担当者氏名 日本海運株式会社 海野 渡 | 青森埠頭倉庫 (青森県青森市〇△町) | 平成 29 年 4 月 4 日 |
| 汚染土壌処理施設の名称及び所在地 名称 所在地 許可番号 浄化リサイクル(株)鶴岡工場 〒997-0000 山形県鶴岡市〇〇町0000-00 第 0581000003 号 | 自動車等の番号 青森 100 あ 00-00 | 担当者氏名 東北運送株式会社 坂田 昇 | 青森埠頭倉庫 (青森県青森市〇△町) ↓ 浄化リサイクル(株)鶴岡工場 (山形県鶴岡市〇〇町) | 平成 29 年 4 月 7 日 |
| 引渡しを受けた者の氏名 門田 守 | 処理担当者の氏名 土野 清 | 処理方法 浄化 (分解・熱分解) | 処理終了年月日 平成 29 年 4 月 21 日 | |
| 運搬受託者からの返送確認日 | 処理受託者からの返送確認日 | 備考 | | |

青色が管理票交付者、赤色が運搬受託者(運搬担当者)、オレンジ色が処理受託者の記入事項

(出典: 搬出汚染土壌の管理票のしくみ、環境省・(公財)日本環境協会)

<http://www.jeas.or.jp/dojo/business/promote/booklet/04.html>

● 参考:廃棄物処理法の改正情報(平成 29 年)

● マニフェスト制度の強化 法改正 (公布 : H. 29. 6. 16、施行 : 公布日から 3 年以内)

○マニフェストの虚偽記載等に関する罰則を強化

※現行 : 6月以下の懲役又は 50万円以下の罰金 →改正案 : 1年以下の懲役又は 100万円以下の罰金

○特定の産業廃棄物を多量に排出する場合は電子マニフェストの使用を義務付け

※特定の産業廃棄物 : 特別管理産業廃棄物 (廃石綿等、廃油、廃酸、廃アルカリ、感染性産業廃棄物等) を想定

※多量に排出 : 年間 50 トン以上を想定

● 水銀使用製品産業廃棄物についての規制 政省令改正 (施行 : H. 29. 10. 1)

○水銀使用製品産業廃棄物 : 蛍光ランプ、HIDランプ、他

○保管 : 他の物と混合することのないように、仕切りを設ける

保管場所掲示板に「水銀使用製品産業廃棄物」が含まれることを記載

○収集・運搬 : 破砕することのないよう、また、他の物と混合するおそれのないように区分する

○処分 : 安定型処分場への埋立禁止

○委託処理

- ・処理業者の許可の確認 : 廃棄物の種類に「水銀使用製品産業廃棄物」が含まれる収集運搬業者・処分業者に委託 (ただし、H. 29. 10. 1時点でこれらの廃棄物を取り扱っている業者は変更許可不要)
- ・委託契約書 : 廃棄物の種類欄 (ガラスくず、金属くず等) に「水銀使用製品産業廃棄物」が含まれる旨を記載 (ただし、H. 29. 10. 1以前に契約している契約書については、契約変更等は不要)
- ・マニフェスト : 廃棄物の種類欄 (ガラスくず、金属くず等) に「水銀使用製品産業廃棄物」が含まれる旨を記載、また、その数量を記載

⇒環境省のリーフレット「水銀廃棄物の適正処理について、新たな対応が必要になります。」

http://www.env.go.jp/recycle/waste/mercury-disposal/H2906_setsumei_01.pdf

⇒「建設系マニフェスト「水銀使用製品産業廃棄物」の記入のしかた」、建設マニフェスト販売センター

http://mani.gr.jp/wp-content/uploads/2017/09/170919_kinyuu_suiginn.pdf